

能と狂言

鏡仙会

TESSENKAI

青山能 MIRAI

舞囃子
安宅あ た か

狂言
居杭い ぐ い

能
土蜘蛛つ ち ぐ も

長山 凜三

山本 則光

谷本 康介

2024年8月31日(土)
午後1時30分開演(1時開場)
会場 鏡仙会能楽研修所

青山能MIRAIは能楽の未来を担う次世代の能楽師を皆様とともに育ててゆきたいという思いから企画された公演です。

合浦

仕舞 青木 響平

安藤 玄恵

春日龍神

馬野 訓聡

安宅

舞囃子

長山 凜三
笛 一噌 隆晴
小鼓 大倉伶士郎
大鼓 柿原 孝則

頼朝に追われ、奥州平泉へと向う義経主従。加賀国安宅の関で関守の富樫に追いつめられるが、命を賭した弁慶の機転と豪胆さで見事に危機を逃れるのだった…。

居杭

狂言

シテ 居杭 山本 則光
アド 算置 山本 則重
” 亭主 山本 則秀

ことあるごとに居杭の頭を叩く亭主。それが面白くない居杭が手に入れたのは、被ると姿が消えてしまう不思議な頭巾。忽然と姿を消す居杭に慌てた亭主は、通りがかりの算置(占い師)に居杭の居所を占わせるが…。

唐船

観世鏡之丞

土蜘蛛

前シテ 土蜘蛛ノ精僧 谷本 康介
後シテ 源頼光 谷本悠太郎
” 胡蝶 安藤継之助
” トモ 頼光ノ従者 小早川康充
” ワキ 独武者 宝生 尚哉
” ワキツレ 従者 大日方 陸
” アイ 独武者ノ下人 山本凜太郎
” 小鼓 一噌 隆晴
” 大鼓 大倉伶士郎
” 太鼓 柿原 孝則
” 地頭 姥浦 理紗
” 観世 淳夫

武勇の誉れ高い源頼光は原因不明の病で床に伏している。そこへ侍女の胡蝶が薬を持って見舞うが、心身ともに衰弱した頼光は死期を待つのみと嘆く。

深更、微睡む頼光の枕元に異様な風体の僧が現れ、千筋の糸を吐きかけて頼光に迫る。しかし名刀膝丸を抜き放って斬りかかる頼光に僧は手傷を負い、消え失せる。物音を聞きつけて駆けつける家臣の独武者。あたりを見れば夥しく血が流れている。独武者は郎等を引き連れて血の跡を辿り、葛城山中に土蜘蛛の古塚を見つけだす。やがて塚より現れた土蜘蛛は火焰を発し、糸を吐きかけて抵抗するが、遂に独武者に退治されるのだった…。

◎より詳しい解説を鏡仙会ホームページにて順次公開しております。ご観能前に是非ご覧下さい。

※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。
※無許可の写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
※客席内での飲食はご遠慮ください。

Table with 2 columns: Name and Birth Year. Includes names like 谷本 康介 (2010), 長山 凜三 (2005), 馬野 訓聡 (2005), 谷本悠太郎 (2007), 安藤継之助 (2016), 安藤 玄恵 (2018), 青木 響平 (2018), 大日方 陸 (2010), 一噌 隆晴 (2008), 大倉伶士郎 (2006), 山本 則光 (2015).

会場：鏡仙会能楽研修所(全自由席)

交通：地下鉄表参道駅下車 (銀座線・千代田線・半蔵門線) A4出口より徒歩3分

TEL 03-3401-2285

入場料：一般 3,000円 U25歳以下 1,000円 親子ペア券 3,500円

お問い合わせ・お申し込み：鏡仙会 電話 03-3401-2285 (平日10-17時) ホームページ http://www.fessen.org

9月13日(金) 午後6時開演 鏡仙会定期公演(9月) 予告 会場：観世能楽堂

龍田 菊の花 恋重荷 霜枯れの季節に紅葉する龍田の神木、龍田明神はその由来を語り、神楽を舞う。都見物をしてきた召使いが都の様子を主人に聞かれ、美しい上臈の話が始める。身分違いの決して叶わぬ恋に苦しみ、女を恨んで死んだ老人の激しい恋の妄執。 野村 萬斎 片山九郎右衛門

写真：これまでの青山能MIRAIより 撮影：吉越研・鏡仙会